

令和 7 年 2 月 3 日
総務部人事課組織管理班 担当：赤川、漆田
電話：022-211-2286 E-mail：zinzim@pref.miyagi.lg.jp

「新・宮城の将来ビジョン」に掲げる県政運営の理念と基本姿勢に基づき、観光分野において新たに重点市場と位置付ける欧州市場への施策の推進など、新たな行政課題に迅速かつ効果的に推進する組織体制を構築するため、令和 7 年度の組織改編を以下のとおり行います。

1 知事部局（本庁）

復興・危機管理部

■消防課（職の新設、班の新設）

令和 8 年度に本県で開催する緊急消防援助隊全国合同訓練の準備を円滑に進めるため、「総括課長補佐（全国訓練担当）」を新設し、併せて「訓練班」を新設する。

現行体制	新体制
【消防課】 課長——総括課長補佐—— ├──管理調整班 ├──消防班 └──予防班	【消防課】 課長——総括課長補佐—— ├──総括課長補佐 ├── <u>（全国訓練担当）</u> └── <u>訓練班</u> ※訓練班は消防本部からの派遣職員で構成 ├──管理調整班 ├──消防班 └──予防班

経済商工観光部

■企業復興支援室（室の廃止）

東日本大震災等のグループ補助金に関する業務の減少に伴い、「企業復興支援室」を廃止する。
なお、当該業務は、中小企業支援室に「企業復興支援班」を新設し、引き続き業務を行う。

現行体制

【企業復興支援室】

室長——総括室長補佐——企業復興支援班

【中小企業支援室】

室長——総括室長補佐——
企画調整班
経営支援班

新体制

（廃止）

【中小企業支援室】

室長——総括室長補佐——
企画調整班
経営支援班
企業復興支援班

■観光戦略課（班の新設）

新たに重点市場と位置付ける欧州市場への施策を迅速かつ効果的に実施していくため、「欧州誘客推進班」を新設する。

現行体制

【観光戦略課】

課長——観光誘客推進担当課長——
総括課長補佐
総括課長補佐
庶務担当
観光政策班
公園管理班
観光産業振興班
国内誘客推進班
インバウンド推進班

新体制

【観光戦略課】

課長——観光誘客推進担当課長——
総括課長補佐
総括課長補佐
庶務担当
観光政策班
公園管理班
観光産業振興班
国内誘客推進班
海外誘客推進班
欧州誘客推進班

2 知事部局（地方機関）

水産林政部

■水産技術総合センター（支所の廃止）

水産技術総合センター本所内に閉鎖循環式陸上養殖研究棟が完成し、ギンザケ、伊達いわなの養殖研究等ができる環境が整ったことから、「内水面水産試験場」を廃止する。

現行体制	新体制
【水産技術総合センター】 本所 └ 気仙沼水産試験場（支所） └ <u>内水面水産試験場（支所）</u>	【水産技術総合センター】 本所 └ 気仙沼水産試験場（支所） └ <u>（廃止）</u>

- 課室等の増減

現 行	9 部 1 局 8 5 課 2 1 室（令和 6 年 4 月現在）
改編後	9 部 1 局 8 5 課 2 0 室（令和 7 年 4 月現在）
- 地方機関の増減

現 行	8 1 機関（令和 6 年 4 月現在）
改編後	8 2 機関（令和 7 年 4 月現在）

※ 地方機関は、母子・父子福祉センターの運営方法の変更に伴うもの。

3 知事部局以外

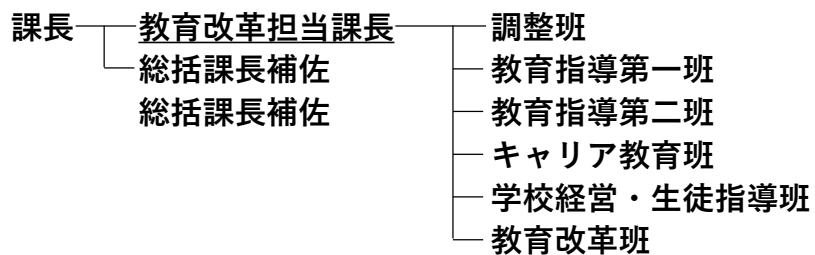
教育委員会

■高校教育創造室（室の新設）

急速に進む少子化や多様化する教育ニーズに対応する新たな県立高校の将来構想の策定等を通して、魅力ある高校教育を創造するための体制を強化するため、「高校教育創造室」を新設する。

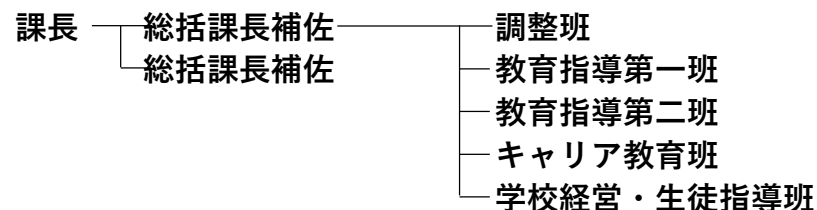
現行体制

【高校教育課】

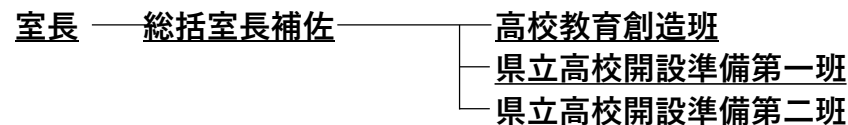


新体制

【高校教育課】



【高校教育創造室】



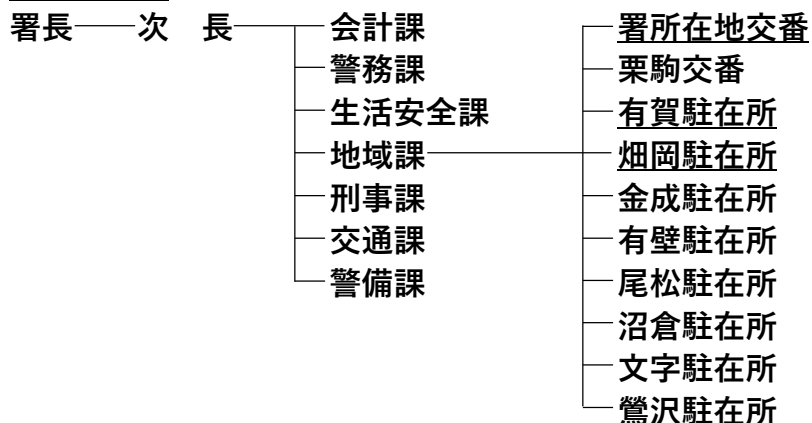
公安委員会

■栗原警察署（新設）

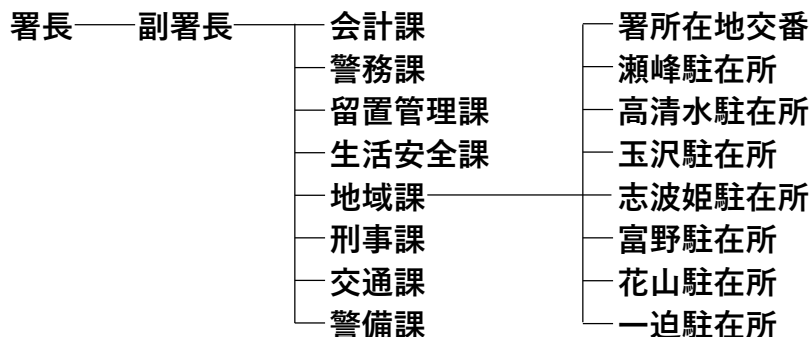
人員・施設の合理的・効率的な運用を図り、治安維持に当たる体制を強化するため、若柳警察署と築館警察署を統合し、栗原市全域を管轄する「栗原警察署」を新設する。

現行体制

【若柳警察署】



【築館警察署】



新体制

【栗原警察署】

